

◆農地・農政部会で審議する申請書等の受付期間と部会審議日程のお知らせ◆

平成26年12月までの農地・農政部会の申請書受付期間並びに審議(部会開催)日程は、次のとおりです。
なお、部会審議日程は、変更になることがありますので、御了承願います。

		申請書受付期間	部会審議	証明書・許可書等の交付
2月	農地部会	12月24日～1月20日	2月12日	通常、部会審議後2日から4日程度で交付します。
	農政部会	12月26日～1月27日	2月14日	
3月	農地部会	1月21日～2月20日	3月12日	注 農地法第4条、第5条及び第18条の申請は、部会審議後に委員会の意見を添えて許可権者(京都府知事)に申請書類を送付し、改めて京都府で審査後に交付されます。
	農政部会	1月28日～2月25日	3月17日	
4月	農地部会	2月21日～3月20日	4月10日	
	農政部会	2月26日～3月25日	4月15日	
5月	農地部会	3月24日～4月21日	5月14日	
	農政部会	3月26日～4月25日	5月16日	
6月	農地部会	4月22日～5月20日	6月10日	
	農政部会	4月28日～5月26日	6月17日	
7月	農地部会	5月21日～6月20日	7月10日	
	農政部会	5月27日～6月25日	7月15日	
8月	農地部会	6月23日～7月22日	8月11日	
	農政部会	6月26日～7月25日	8月18日	
9月	農地部会	7月23日～8月20日	9月10日	
	農政部会	7月28日～8月25日	9月16日	
10月	農地部会	8月21日～9月22日	10月10日	
	農政部会	8月26日～9月25日	10月16日	
11月	農地部会	9月24日～10月20日	11月10日	
	農政部会	9月26日～10月27日	11月14日	
12月	農地部会	10月21日～11月20日	12月10日	
	農政部会	10月28日～11月25日	12月15日	

○農地部会で審議する主な申請

- ・農地法第3条(耕作目的の売買・貸借)の許可申請
- ・農地法第4条及び第5条(農地転用)の許可申請
- ・農地法第18条(小作の解約)の許可申請
- ・農地法に基づく許可の取消願/競売参加に関する買受適格者証明 など

○農政部会で審議する主な申請

- ・相続税及び贈与税納税猶予に関する適格者証明 など

注 市街化区域内の農地転用の届出や、相続税納税猶予に係る「引き続き農業経営を行っている旨の証明(3年毎証明)」など、各部会での報告案件は、随時受付しています。

◆「農業委員会委員選挙人名簿」登録申請について◆

農家の代表者である農業委員の選挙は、地域と農業者の信頼に応える農業委員会制度の基礎であり、選挙人名簿は農業委員を選出する選挙人を確定するために大変重要なものです。
選挙人名簿は、申請に基づいて作成されますので、次の要件全てに該当する方は、漏れなく申請手続きをお願いいたします。

1 名簿登録の要件

- (1) 京都市内に住所がある方
- (2) 年齢が満20歳以上の方(※今回は、平成6年4月1日以前に生まれた方)
- (3) 10アール以上の農地で農業経営を行う方(同居の親族、配偶者で年間おおむね60日以上耕作を行う方を含む)

2 書類作成の基準日

平成26年1月1日

3 提出期限

平成26年1月10日まで(必着)

4 提出先

京都市農業委員会又は、京都市農業委員会 京北窓口

※お問い合わせはこちらへ

○京都市選挙管理委員会 (☎241-9250) ○京都市農業委員会 (☎212-9050)

お忘れないように!!

農業の6次産業化

山国 水・土・里の館



「地元産大豆を使った、みそづくり」
「6次産業」の拠点として大きな期待!

平成25年の春に右京区京北地域に山国水・土・里の館がオープンいたしました。

この施設は、(公財)きょうと京北ふるさと公社が設置し、(有)山国さきがけセンターが管理等を行っており、味噌加工室、6次産業食提供室、加工体験スペース、味噌蔵などを備え、地域の食材を活かした「農業の6次産業化の拠点」として期待されています。

平成25年は、猛暑の8月、9月の少雨、そして、10月には数十年来の台風とまさに異常気象のオンパレードで、台風18号による被害は、京北地域をはじめ、各地で大きな爪痕を残すこととなりました。幸い、山国さきがけセンターが、みその原料として栽培して

いた白大豆は、比較的被害も少なく、11月中旬には無事収穫を終えることができたそうです。

11月下旬からは、上の写真のように一晩水につけた米を蒸して、こうじ菌を混ぜる作業が始まり、味噌づくりが本格化します。3月末までに約20トン(約666樽)が仕込まれる予定の「まごころ味噌」は、1年以上の熟成期間を経て出荷されるそうです。

食品をめぐる「偽装」が、何かと世間を賑わせている中、地元産の農産物を用いて、消費者が安心して選択できるものづくりを実践されている施設として、今後益々の活躍を期待いたします。



味噌蔵には、熟成中の味噌がぎっしり!



まごころみそは
いかが!



施設内には、加工品やとれたて野菜も並びます。

◆お問い合わせ先◆

(有)山国さきがけセンター

住所: 京都市右京区京北京北塔町宮の前32 電話番号: 075-853-0572

HPアドレス <http://sakigake.net/>